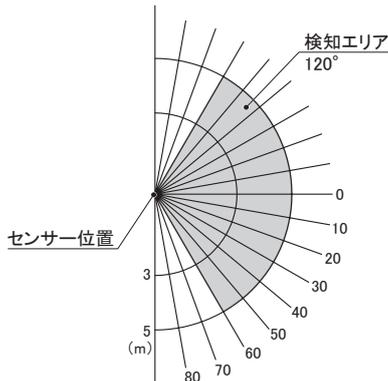
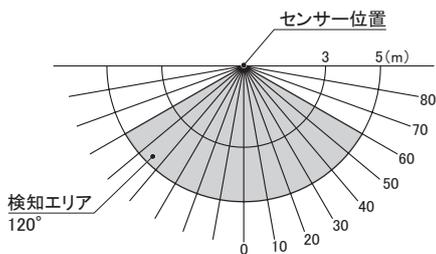


■人感センサー検知エリア

本製品は、人感センサーが検知エリア内(下図)で人を検知すると、音声の再生を開始します。

【平面図】・・・製品を上から見たところ

【側面図】・・・製品を横から見たところ



■人感センサーに関する注意

- ◎検知エリアは放射線状になっています。センサーに対して検知物が左右に横切るように取付けてください。検知物がセンサーに対して正面に直進するように近づくと、検知物の状態の変化が少なくなり、検知しなかったり感度が鈍くなったりします。
- ◎本製品のセンサーは人体検知ではなく、赤外線で温度変化を検知するものです。そのため人体以外の熱源が検知エリアを横切れば検知を行います。小動物、水蒸気、風、雨、雲間からの太陽光の変化で検知する場合があります。また検知エリア内に人が侵入しても、静止していれば検知しません。
- ◎赤外線はガラスを通しにくいので、車両等の窓ガラス越しでの人体検知感度は極端に低下します。
- ◎センサーのレンズ部に汚れが付着すると、透過する赤外線の効率が低下し、検知感度にも影響がでます。
- ◎検知エリア正面から太陽光やその反射光、車のヘッドライト、外部照明灯などが直接当たる場所には取付けしないでください。誤作動の原因となります。
- ◎検知エリア内に動く物(カーテン、植物など)がある場所には取付けしないでください。誤作動の原因となります。
- ◎雷が多発するようなどころには取付けしないでください。誤作動の原因となります。
- ◎振動が激しい場合、センサーの上下方向がズレて検知エリアが変化します。振動、衝撃のある場所への取付けにはご注意ください。
- ◎気温が高くなると検知エリアは狭くなります。センサーの検知性能は、周囲の環境によって変化しますので、設置前にご確認の上、ご使用ください。

■タイマー設定

	人感センサー検知時のタイマー(時間)を設定できます。人感センサーが検知すると、音声は自動で2回くり返して再生し、その後は、無音になります。	<table border="1"> <tr> <td>人感センサー</td> <td>検知→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイマー(時間)</td> <td>ON→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>音声出力</td> <td>出力→</td> <td></td> </tr> </table>	人感センサー	検知→		タイマー(時間)	ON→		音声出力	出力→	
	人感センサー	検知→									
	タイマー(時間)	ON→									
音声出力	出力→										
「-」方向に回しきった状態で、約10秒のタイマー(時間)となります。調整は、人感センサー裏面にあるボリュームを精密ドライバー等で行ってください。	<table border="1"> <tr> <td>人感センサー</td> <td>検知→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>タイマー(時間)</td> <td>ON→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>音声出力</td> <td>出力→</td> <td></td> </tr> </table>	人感センサー	検知→		タイマー(時間)	ON→		音声出力	出力→		
人感センサー	検知→										
タイマー(時間)	ON→										
音声出力	出力→										

【タイマー(時間)内に人感センサーが検知した場合】

人感センサー	検知→	
タイマー(時間)	ON→	
音声出力	出力→	

※人感センサーが検知して音声再生後、タイマー(時間)内に連続して人感センサーが検知すると、無音が続きます。